



い い い だ が わ
生き生き井田川

ねん がつ い だ が わ し ょ う が っ こ う く き ょ う い く き ょ う ぎ かい
2019年8月 井田川小学校区教育協議会

れんらくさき い だ が わ し ょ う が っ こ う
【連絡先】井田川小学校 TEL 82-2021

ひごろ こ あんぜん あんしん じんりよく きょうりよく いちがっき
日頃は子どもたちの安全・安心にご尽力ご協力いただきありがとうございます。また、一学期
こ がっこうぎょうじ きょうりよく がくしゅう しえん
は子どもたちのために、学校行事やクラブへのご協力、学習ボランティアとしてのご支援、ゲスト
トティーチャーとしてのご指導等、ありがとうございます。地域の方々との交流を通して子ども
たちは学習をし、成長をしています。今後もよろしく願いいたします。

が つ ひら だい かい きょうぎかい らいねんど はじ
さて、7月に開かれた第2回の協議会では、来年度から始まる、コミュニティスクールについ
はな あ い か いけん いちぶ しょうかい
て話し合いました。以下ご意見の一部を紹介します。

ちいき がっこうんえいきょうぎかい き
・(地域より)どのように、学校運営協議会のメンバーを決めるのか。
こうちょう あ しよく おも きそくてき たくさん かた はい
→(校長より)充て職にならないようにしていきたいと思ひます。規則的にも沢山の方に入っ
むずか かくちく しんちょう かんが
てもらうことが難しいため、各地区のバランスを含め慎重に考えていきます。

ちいき いま
・(地域より)なぜ、コミュニティスクールをつくるのか。今のままではだめなのか。
こうちょう ちいき ほごしゃ かた さまざま めん きょうりよく
→(校長)地域・保護者の方には様々な面で協力していただひています。コミュニティスクール
ちいき ほごしゃ かたがた がっこうんえい しょうにん いじょう あゆ がっこう
になれば、地域・保護者の方々に学校運営について承認をいただき、これまで以上に、ともに歩む学校
おこな おも
づくりを行ってきたいと思ひます。

ちいき かえ こ おお せんせい い ひと
・(地域より)あいさつをしても、返さない子どもが多い。先生で言わない人もいる。どうやってかえ
もくてき きょうつうにんしき ひつよう
ていくのか。目的を共通認識しておく必要があるのではないか。
いま いじょう さまざま もんだい きょうゆう かいぜん
→コミュニティスクールになり、今まで以上に様々な問題を共有し、改善していきましょう。

ちいき ふとうこう じどう たいおう
・(地域より)不登校ぎみの児童にはどう対応していくのか。
ちいき ほごしゃ じどう ふあん ちいき よ そ
→(地域より)保護者や児童は、とても不安になっている。その不安に地域が寄り添っていくべきで
ちいき たいせつ なかま しえん
はないか。地域の大切な仲間として、支援できるとよい。

がくしゅう みまも たいなど かだい す あ いまいじょう おこな かいぜん
・(PTAより)学習ボランティアや見守り隊等の課題の吸い上げを今以上に行ひ、改善していくべ
きだと思ひます。今やっていることを整理して、丁寧にやっていくべきだと思ひます。それが、コミ
おも いま せいり ていねい おも
ュニティスクールにつながっていくのではないでしようか。

がっこう 学校のようす

1学期に、異学年間での活動を通して、異なる年代の子との交流を深めることを目的に1・6年、2・4年、3・5年で、なかよし集会を行いました。上級生が主体となって活動を運営し、異学年間の「仲間」としての関係を築ききっかけとなりました。

ねんせい 1・6年生

6年生が事前に考えてきたゲームを、それぞれのグループで行いました。「だるまさんが転んだ」、「まちがいがし」、「クイズ」など、1年生に楽しんでもらおうと考えられたゲームで、楽しそうに交流していました。また、全員で「じゃんけん列車」と「〇×クイズ」を行いました。



ねんせい 2・4年生

「もうじゅうがりゲーム」をはじめに行い、グループづくりとアイスブレイクをはかりました。その後、それぞれのグループで「新聞乗りゲーム」を行い、新聞から落ちないように協力したり工夫したりして交流を深めました。落ちてしまっても、楽しそうにする姿がありました。



ねんせい 3・5年生

仲間づくりゲームとして「もうじゅうがりゲーム」を行いました。同じグループになった子と名刺交換をし、交流をより深めました。その後、5年生が考えた「勉強に関する〇×クイズ」を行いました。3年生と5年生で学習したことをクイズにして、みんなで楽しむことができました。

